

9月6日(水) 本年度 第9回(通算 第2885回)

「 会 員 卓 話 」

担当/プログラム委員会 12:30～ 釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

◆メーカーキャップ

7 / 26 (東京新橋 RC) 菊池 美恵子さん
8 / 29 (東京青山 RC) 菊池 美恵子さん
9 / 4 (釧路北 RAC) 伊藤 尚嗣君、川村 真一君、中島 仁実君

◆出席報告【会員総数 78 名 免除 6 名 出席計算に用いた会員数 78 名】

本日の出席率 出席者名 41 名 メーカーキャップ 5 名 出席率 59.0%
前々回の修正出席率 出席者名 35 名 メーカーキャップ 18 名 出席率 67.9%

◆ニコニコ献金

- ・本日の例会よろしくお願ひします。家庭集会で皆さん親睦を深めて下さい ～森山 義文君
- ・田村パスト会長、田野委員長よろしくお願ひします ～鈴木 圭介君
- ・今日もよろしくお願ひします。結婚記念日の花ありがとうございました ～伊藤 尚嗣君
- ・久しぶりの田村節が楽しみです ～石井 東洋彦君
- ・田野委員長、例会よろしくお願ひします。田村パスト会長よろしくお願ひします ～大友 淳君
- ・田村さんお話し楽しみです。宜しくお願ひします ～小野寺 英夫君
- ・川村君、中島君、仁木君、たいへん稚内ご苦労様でした ～坂入 信行君
- ・誕生日ケーキありがとうございました ～高橋 邦弘君
- ・田村さん楽しい話、期待しています ～高橋 貢君
- ・担当例会です。宜しくお願ひします ～田野 竜之介君
- ・今日から女子アイスホッケー日本代表合宿はじまります ～中島谷 友一朗君
- ・入会記念の記念品ありがとうございました ～村井 順一君

◆会長挨拶 《森山会長》



会長挨拶いたします、先週は新入会員卓話で佐久間会員の若かりし頃のお話を披露していただきました、どうもありがとうございました。

お盆も終わり、花火大会も終わり、はしご酒も終わり、冷ガーデンも終わりました。 ということで短い釧路の夏が終わりました、朝晩が寒くなりストーブが恋しいさみしい秋が近づいてきました。 などというポエムが心に浮かぶ季節になりました。

これからの季節、枯葉も舞いますが今年は北朝鮮のミサイルも飛んできます。 100億円かけたJアラートが頻繁に鳴ることもあるでしょう。 この J アラートとは最近できたものではなく小泉政権の時に制定された

ものです。あの奇妙な音には理由がありまして、あの音にはあらゆる周波数が入っているので音の聞きづらいお年寄りにも聞こえるように配慮された音が鳴るようになっているようです。ということで生きていることはとにかくいろいろな事が起き、いろいろな変化が絶えず繰り返されます、皆様もいつ何が起きるかわかりませんので何かと十分お気を付けください。本日は、まさに何が起きるかわからないということ、今年のお正月の最中に体験された田村パスト会長にお話をさせていただく例会となりました。

私も5年前に入退院を繰り返しトータル的には6か月近くの入院を経験しまして還暦を札幌の病院で迎えた経験がありますが、当たり前のことですが本当に2度とあの入院という時間には戻りたくないというのが正直な心境です。自分はもちろん家族、仕事など影響は計り知れないものがあります。日頃の健康管理は毎日の積み重ねです。良い生活習慣を心がけたいものです。

では田野プログラム委員長、田村パスト会長、本日はどうぞよろしく申し上げます。

以上会長挨拶を終わります、どうもありがとうございました。

◆幹事報告 《鈴木幹事》



1. 地区大会の登録料と宿泊代のお振込みのお願い文書を今週発送しておりますので宜しくお願いいたします。なお、文書の振込先が釧路信用組合南支店となっておりますが、正しくは釧路信用金庫南支店でございました。

2. 9月13日の例会は、「基本的教育と識字率向上月間によせて」となっております。当日は、釧路短期大学専任講師の高木真美様をお招きし「識字率と図書館」というテーマでご講演頂きます。

たくさんのご参加をお待ちしております。

3. ロータリーの友9月号が届いておりますので、パーソナルボックスへいれさせていただきます。

4. 第1回家庭集会の報告書の提出をお願いいたします。締め切りが9月11日となっております。

5. 記念日プレゼントと例会出席予定表を回覧しております。

6. 釧路ローターアクトクラブ様より9月21日の例会の案内がきておりますので回覧させていただきます。

7. 浜中ロータークラブ様よりプログラム・会報が届いておりますので回覧させていただきます。

8. 釧路市民活動センターわっと様より「わっとだより」が届いておりますので回覧させていただきます。

◆本日のプログラム「会員卓話」

クラブ管理運営部門 大友理事

皆さんこんにちは。今日は会員卓話という事で担当して頂きますのは、先程からお名前が出ておましてプログラムにも掲載されております田村憲一郎君にお話しいただきます。卓話の形式は新しい試みで田野委員長と田村パスト会長との掛け合い形式で卓話を行いたいと思います。

先ほど会長から病院生活の事が語られていましたけれども、田村さんはお正月に大怪我をされて、私も入会依頼大変お世話になった方であり、心配していたところ突然復帰されまして、さすが世界各地の秘境を踏破されただけの事があり、バイタリティーがあるなと思います。御年77歳で素晴らしい回復力があり、私も何かあった時のために、そういう体になるよう今から鍛えなければならぬと思っております。それでは今日は楽しいお話を期待しておりますのでどうぞ宜しくお願いします。



田村パスト会長 と プログラム委員長 田野竜之介 君 の対話

○田野委員長

皆様こんにちは、先週に引き続き本例会を担当させていただきます。今日は会員卓話となっております。本日は釧路北ロータリークラブの歴史を刻んでいただいた田村パスト会長に、プログラム委員会から質問形式で答えていただく対話方式で伝えていきたいと思っております。

田村パスト会長のロータリーに対する思い、また今日に至るまでのストーリーなどを探っていきたいと思っております。

昭和59年7月23日入会の32年目、ロータリーのスペシャリストであります田村パスト会長は、皆様ご存知の通り昨年に足を骨折して長きにわたり入院されておりました。復帰早々、例会に出席された時に田村先輩に卓話をお願いしたところ、いつも通り優しい笑顔で「おう、わかった」と快く引き受けて頂きました。田村パスト会長には感謝を申し上げます。森山会長が掲げる重点目標の中に、会員相互のコミュニケーションの充実があります。価値観や立場等を知ったなか距離が縮まり、好意と友情が芽生えクラブが活性化していくのではないかと考えております。入院しているときは出席率が高い田村先輩は、ベットの上で恐らくロータリーに行きたいな、皆に会いたいなと考えていたと思っております。今日は思う存分話して頂きたいと思っております。それではですね一つ質問させていただきます。先ほど森山会長からもお話がありました、昨年骨折されたという事で入院生活についてお聞きしたいのですが、どのような状況でしたか？

●田村パスト会長

自分が夏サンダルを履いたままちょっと表に出て転んでしまったという事で、お客さんが来たので卵の箱を5箱あげようとしたら、箱が足りなかったので用意するため高いところに置いてある在庫の箱を脚立に乗って取ろうとしたら、雪がかぶっていたので滑ってドンと落ちてしまったというハプニングです。眼鏡も壊してしまいましたが、そこでよせばいいのに、その後に来たお客さんが、私の様子を見てビックリして帰ると言うので、いいから入りなさいと呼んだら、その時も夏サンダルで行ったものですから、転んで膝からドンと行って面白いくらい足が壊れちゃったんです。それで救急車で運ばれて、富樫会長平井幹事年度の下期は全然出席できないという形になりました。7ヶ月近く入院したという事です。

○田野委員長

7ヶ月くらい入院されたという事ですが、入院中にロータリーの事に対して何か思った事はありましたか？

●田村パスト会長

お陰様で石井東洋彦さんに例会の週報とかロータリーの友とかを届けてもらったものですから、それを見ながらこんな事しているんだなと理解をしておりました。

○田野委員長

田村先輩の大好きな石井先輩とですね、身近にロータリーの事に対して触れ合っていたという事なんですけれども、入院中の一番の楽しみは何だったんでしょうか？

●田村パスト会長

入院といえばご飯が病院のご飯ですから、何日かに一回のローテーションになっているので、同じものを食べているという感じでした。まあそれでも自分が悪くて入院しているんだから、有難くご馳走になっておりました。最初のうちは何とか美味しく食べていたんですが、何ヶ月か過ぎるとちょっと飽きたなという感じはしておりました。

○田野委員長

入院中に食べたかったものや飲みたかったものはありますか？

●田村パスト会長

食べたいものというのは生寿司かな。それでたまたま家内が生寿司を持って来てくれると、そういう時に限って看護師さんに見つけられるんですよね。厳しくチェックされておりました。飲み物については、アルコールはもう入院中は飲めないと承知しているので、飲みたいとは仮初めにも思いませんでした。飲んでいたのは水かお茶くらいだね。

○田野委員長

入院生活は本当に苦痛だったんだなと思います。僕も今ヘルニアになっておりまして入院する手前まできておりますので、入院しないように頑張っていきたいと思います。

話は変わりますが、僕がロータリーに入るきっかけがございます。会員の皆様もロータリーに入るきっかけがあったと思うんですけれども、田村先輩がロータリーに入ったきっかけを教えていただきたく思います。

●田村パスト会長

仕事の関係でスーパーまつだの松田さんが北ロータリークラブのメンバーでした。それで彼は顔を見るたびに「ロータリーというところは面白いから入ってみないか」という誘いがありまして、私は「そのようなところは自分には似合わないので勘弁して」と話したら、「あーそうか」という人ではないので1年だけというかたちで入会をしたという事なんです。

○田野委員長

1年ぐらいという思いで入会したという事なんですけれども、入会してみてどう感じましたか？

●田村パスト会長

入会した年度は浜中の道下ガバナー年度でした。それでアジア大会がフィリピンのマニラで行われるため、それに参加するように言われました。自分たちが外国にロータリーで行けるなんて考えてもいませんでしたので丁重にお断りしました。すると鈴木伊之助さんという人が国際委員長で、優しい人なんだけど「そういう機会だから行けるんだから何とか考えてほしい」と、結構きつく参加するように言われまして10人くらいのメンバーで行って来ました。それでセブ島というところに行きまして、ゴルフを見たことはありますが、クラブを触ったことが無かったんですけれども、一回このようなところでやってみなさいという事でゴルフをしてみました。すると現地の高校生キャディーや熱いところなので傘持ちなどが居たりして、あみだくじをしておりました。自分は素人だという事が相手に分かっているものですから、チップはお願いしますと言われました。あとはビーチに行って泳いでいた時に、日本人だということと懐メロの歌を歌ってくれたり、入会して楽しい楽しい初めての旅行であり、いい思い出になりました。

○田野委員長

僕もロータリーに入会しまして、萩原年度の時に台湾に行かせていただいたんですけれども、海外に行けるといっても一つの面白いところなのかなと思っております。

田村先輩にお聞きしたいのですが、当時北ロータリークラブにいろいろな先輩が居たと思いますけれども、恐い先輩は居ましたか？

●田村パスト会長

恐いというか真面目な人達ばかりで、年間48回の例会を休むことなく出席して、出席優良会員となった人が多々おりました。しかし自分は無理だと独り言のように言っていたら、近くに居た三原万之丞さんというラーメン屋さんが「あんた馬鹿な事を言うんじゃない、みんな10年、20年は当たり前なんだ」と、優しくきつく言われました。それと当時はチャーターメンバーの方が5~6人在籍しておりまして、チャーターメンバー以外の方を含め、錚々たるメンバーの中で昼食を美味しく食べれたという事は殆どなかった思い出があります。

○田野委員長

当クラブに坂本一パストガバナーが居られましたが、坂本一パストガバナーはどんな方でしたか？

●田村パスト会長

坂本さんは普段とても大人しいというか無理なことを言わない人でした。度々「今日どうだ、一杯飲みにつき合わないか」と誘っていただいたことがありました。とても緊張して一緒に飲める雰囲気ではなかったものですから、今日は用事があるから等と言って断っておりました。

そろそろ北クラブからガバナーが出るという話がありまして、それが松田会長年度の幹事になった時に出る事になり、私は全く考えておりませんでした。ガバナーのキャビネットを組むという事で、阿部さんが地区幹事だったものですから、よく見たら人事をやるにはこの人が居なければ成り立たないという人がおりました。それは誰かというと中嶋嘉昭という人で、それまでちょっと寝ていたんですけれども、寝てる子を起こしてそれ以来、北クラブの顔で一生懸命に人の3倍も働いてもらっています。そういう貴重な人が今健在で居るという事は、本当にありがたいクラブだなと思いい中嶋さんにはいつも感謝しています。

坂本パストガバナーは、とにかく青少年というものに熱いものを凄くもっていた人なので、ローターアクトのメンバーも自分の家に招いておりました。坂本年度にタイはバンコクでのアジア大会が最後だったものですから、北クラブからも18名ほど参加して、素晴らしい盛り上がりでやってきました。帰国してから山花リフレで打上げを行いました。その時はかつてないくらいお金を使って苦情がいっぱいきました。しかしそのために積んできたお金だから使わせてもらうという事で私は腹を切る思いでやらせてもらいました。

○田野委員長

当クラブからガバナーが3名でているという事なんですけれども、初代の両角パストガバナーはどういう方でしたか？

●田村パスト会長

自分が聞いた範囲ですが釧路にロータリーができた頃、休んだ場合にメーキャップするという事を考えたら、この近間にクラブをつくらないといかんねという事になりました。そして釧路クラブから総勢29名のメンバーで北クラブが生まれるわけなんですけれども、そういった時に東北と北海道を全部合わせた中での両角ガバナーですから、これはもう大変なことでありました。その時の幹事をやられた人が小笠原進さんと聞いておりました。彼はR Iから書面が英文で来るものですから、それを訳すのに大変な思いをしたと聞いたことがありました。そして北海道の2つの地区を訪問するとなるとこれはもう大変なのに、東北までという事だから物凄く大変であったなと思います。

○田野委員長

32年間のロータリー生活の中で、特にこれは嫌だなという思い出はありますか？

●田村パスト会長

みんないい人ばかりだったから、そうは思わなかったんですけども、松田さんがスポンサーでありまして、その松田スポンサーに恥をかかさないようにする為にはどうすればいいかと思ひまして、それは休まないで出席する事だなと思ひ、自分なりに32年間ホームで出席できない場合はメーキャップするなどしてきました。また、釧路ベイの成田君はホームで100%出席したという凄いい人もおりました。

○田野委員長

32年間のロータリー生活の中で、心に残る思い出はありますか？



●田村パスト会長

想い出は一杯あるんですけども、R I会長が日本から3名出ている中で、近々で田中作次さんが退任される時の次の年度が、北川ガバナー補佐だったんです。そのとき私が北川さんの幹事をやらせてもらいまして、駄目もとで田中作次さんにIMに参加することを要請したという事がありました。これは後にも先にも無い話ではないかなと思います。北川さんの行動力のあるところに感服したところです。1年間、北川さんに仕えて素晴らしかったなと今でも思っております。

○田野委員長

45代会長を務められましたが、会長の時のご苦勞とかエピソードをお聞かせください。

●田村パスト会長

大した苦勞はしていません。徳山淳一君という素晴らしい幹事が支えてくれましたから、私は本当に苦勞していませんでした。それから釧路クラブの小船井修一さんがガバナーでした。それからR I会長がビチャイ・ラタクルさんという素晴らしい会長で「慈愛の種を播きましょう」というのがテーマでした。ビチャイさんが札幌に来た時に、徳山幹事と一緒に行って実際に話を聞かせてもらう事ができて素晴らしい人だったなと思っています。R I会長が来るというのは、過去にはビチャイさんの前に昔ですけども、網走にR I会長が来まして、その時にも参加した経験があります。

○田野委員長

田村先輩にとってロータリーとは何でしょうか？

●田村パスト会長

ロータリーは異業種、また年齢差のある中で短時間にして親しくさせて頂いたり、学ぶという事が多いなと思っています。ロータリーは嫌だと言っていた自分も、今は松田さんに感謝しているというところです。

○田野委員長

最後の質問となります。最近若い会員が入会しておりますが、若い会員に向けて何か田村先輩からアドバイスを頂きたいと思っております。

●田村パスト会長

今の新しいメンバーの人は、本当に素晴らしいなと思っておりますし、若い時の自分の時代を振り返っても、とても及ばないですし、本当に優れものばかりが集まっているのが北クラブのメンバーで、ナンバーワンのクラブだな、どこにも負けないクラブだなと思っております。そしてこの素晴らしい仲間を大事にさせていただいて、素晴らしいクラブにして欲しいなと思っております。

○田野委員長

ありがとうございます。お時間となりましたので、ここで締めさせて頂きたいと思っております。田村パスト会長、今日の会員卓話ありがとうございます。今日の卓話で田村パスト会長を知り、いつも気さくな優しい笑顔の田村先輩ですが、少しでも距離が縮まれば嬉しく思います。初めての試みの会員卓話、不慣れではございました、失礼があったかと思っておりますがロータリーの友情に免じお許し下さい。以上となります、ありがとうございました。